# 看護あきた

Nursing Akita

Vol.112
平成25年度 1号
公益社団法人秋田県看護協会会報

会長あいさつ
平成25年度 秋田県看護協会
通常総会・特別講演リポート
平成25年度 理事紹介
平成25年度 役員名簿
「看護の日」事業報告
シリーズ看護部長が看護の想いを語る
シリーズ認定看護師 こまち紹介
地域看護
事務局からのお知らせ

「看護の日」事業報告

平成25年度会員数(7月5日現在) 6,875名

保健師 290名　助産師 316名　看護師 5,993名　准看護師 276名

看護あきた
Nursing Akita
Vol.112　平成25年度 1号

表紙／看護の日フェア

# 目次

Contents

1　公益社団法人
秋田県看護協会
平成 25 年度　総会を終えて
秋田県看護協会 会長　鳥 トキヱ

2　平成 25 年度　秋田県看護協会
通常総会報告

4　平成 25 年度 理事紹介

6　平成 25 年度 役員名簿

7　シリーズ
看護部長が
看護の想いを語る

8　「看護の日」事業報告

10　シリーズ認定看護師
わたしのまちの看護師さん
「こまち」紹介

11　シリーズ地域看護
フライトナースについて

12　看護職員として職場復帰を目指す皆さま
研修に参加してみませんか？

13　第 44 回
日本看護学会—成人看護Ⅱ—学術集会が
秋田で開催されます !!

13　平成 25 年度 認定看護師交流会開催案内

14　事務局からのお知らせ

# 公益社団法人秋田県看護協会
# 平成25年度　総会を終えて

秋田県看護協会 会長　烏　トキヱ

深緑の季節を迎えました。会員の皆様には、新年度の目標に向かってお元気にご活躍のことと存じます。

お陰さまで、秋田県看護協会は、公益社団法人移行後の初年度を無事に乗り切り、6月19日に開催された平成25年度通常総会では、報告事項と審議事項のすべてをご承認いただきました。本年度は、パワーポイントを導入する等、丁寧で分かりやすい報告や提案に努め、質疑応答時間も十分取ることができました。議事運営に当たられた皆様、出席者の皆様に心より御礼を申し上げます。また、本年度、秋田県看護協会会長表彰、職員永年勤続表彰を受けられた皆様には、これまでの協会活動へのご尽力に敬意を表しますと共に、心からお祝いを申し上げます。

さて、平成24年度の事業は、皆様のご協力により順調に経過し、生涯教育体系の作成、ホームページの更新や県民向け講座「訪問看護フォーラム」などの事業を実施し、成果を上げることができました。日本看護協会との共催による「ワーク・ライフ・バランス」ワークショップでは、3病院に参加いただき、それぞれの施設の実態に沿ったアクションプランを実施しているところです。組織強化については、新定款・定款細則の配布、ホームページによる情報発信などを行い、新体制・組織の浸透に努めてまいりました。また、地区支部長が地区理事として理事会に出席することにより、協会と地区の一体化がさらに進展しました。

平成25年度は、働き続けられる職場環境づくりの推進を重点事項の一番目に掲げ、「ワーク・ライフ・バランス」に関するインデックス調査対象施設の拡大、離職防止に取り組んでまいります。また、本年度で3年目となる秋田県との共催による多様な勤務形態導入事業や、労働局の「看護師等の『雇用の質』の向上」事業を本年度も継続してまいります。(「看護師等の『雇用の質』の向上」事業は、「医療職等の『雇用の質』の向上のための取り組み」へと変更になります。) また、生涯教育体系に沿った教育計画の実施、認定看護管理者教育サードレベルの開設準備、日本看護学会―成人看護Ⅱ―学術集会の開催等、看護の質の向上に取り組みます。さらに、中堅保健師のコンサルタント育成や、介護福祉施設及び訪問看護事業所で働く看護職への支援の強化、助産師に関する各種マニュアルの浸透、ネットワークづくりを行い、保健師・助産師・看護師の専門的な活動を支援いたします。

本年度は、財政基盤の確立に向けた検討、看護師の認定能力制度に関する普及に努めると共に、県民への訪問看護の普及事業、訪問看護出前講座を拡大し、高齢化率が最も高い秋田県の在宅医療・看護の推進に積極的に取り組んでまいります。東日本大震災については、被災地から講師をお招きし、災害看護に関連する講演を開催することや、被災地をおとづれるなど、これからも、できる限りの支援を続けてまいります。

本年、秋田県では、日本赤十字看護学会、日本看護研究学会、日本看護学会成人看護Ⅱの３つの全国規模の看護学術集会が開催されます。また、3月には、秋田県初の、がん専門看護師教育修了者を得、8月には、認知症認定看護師教育が県内看護大学で開始されるという好機会に恵まれました。会員の皆様には、積極的にこれらに参加し、専門的で質の高い看護・ケアについての学びを深め、看護実践にお役立ていただきたいと思います。

最後に、6月４・5日開催された日本看護協会総会では、秋田県の2名の代議員が、施設の看護配置基準や、地域包括ケアにおける保健師の役割について質問を行いました。県代表としての役割を果たされたお二人に敬意を表します。また、三浦令子様と藤井倶枝様が日本看護協会長表彰を受賞され、三浦令子様には厚生労働大臣賞表彰という栄誉にも輝かれました。お二人のこれまでのご貢献に深謝し、心よりお祝いを申し上げます。

秋田県看護協会は、本年度も、さらに、公益社団法人としてふさわしい事業を展開し県民の保健・医療・福祉に貢献してまいります。本年度もよろしくお願い申しあげます。

会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念しご挨拶といたします。

2013年6月

平成25年度　秋田県看護協会

# 通常総会

■開催日時：平成25年6月19日（水）　9:30～15:30
■開催場所：秋田県総合保健センター　大会議室
■会員総数：6,576名（平成25年4月8日現在）
　定足数　3,289名（正会員の過半数）
■出 席 者：9時20分現在　会員325名　委任状　5,212名　合計　5,537名を持って開催された。

●プログラム　9:00　開場・オリエンテーション
9:30　開会・開会宣言
物故会員への黙とう
会長挨拶

来賓祝辞　秋田県知事　代理　健康福祉部医療技監　山本　要　氏
秋田市長　代理　秋田市保健所次長　須藤　智明　氏
秋田県医師会長　小山田　雍　氏
来賓紹介8名　名誉会員紹介6名　祝電披露
秋田県看護協会会長表彰　受賞者：会員114名
職員永年勤続表彰　鎌田　香子　氏
受賞者あいさつ　代表：佐藤　節子氏　（秋田社会保険病院）
10:30　議長団選出
櫻庭　優子　（山本組合総合病院）
阿部ゆかり　（市立秋田総合病院）
佐々木富美子（仙北組合総合病院）
総会成立宣言
議事運営委員紹介　議事録署名人選出
選挙管理委員及び選挙立会人指名

## ［報告事項］

1.平成24年度理事会・常務会報告
2.平成24年度日本看護協会関係理事会等報告
3.平成24年度事業報告
4.平成25年度秋田県看護協会重点事項並びに事業計画
5.平成25年度収支予算
　報告事項に対する質疑

## ［質疑応答］

**質問❶：図書の整備について**
「日ごろの教育事業と質の高いケアを提供する人を育てる上で、図書の利用率が高いという事もあり図書の充実を図ってもよいのではないか。」
**回答**（烏会長）：「確かに整備は必要である。限られた中でどのように内容を充実させるか検討したい。」

**質問❷：平成24年度決算が案になっているがどうしてか。**
**回答**（烏会長）：「公益法人の決まり事で、予算は理事会で、決算は総会で決議する事になっている。」
**質問❸：ホームページについて**
「ホームページを見たが、きれいにまとまっており感謝したい。ホームページをどのような体制で運営しているのか、予算はあるか。」
**回答**（事務局長）：「職員が自らの手で更新している為、費用はかかっていない。維持費はかかっている。」
**質問❹：福祉に関する事業について**
「非会員に対する就労支援に対しても事業を受け入れられるように設けて欲しい。研修を看護職も介護職も受けられるようにして頂きたい。」
**回答**（烏会長）：「公益法人として看護職全体と社会の人を巻き込んだ事業を今後も行っていきたい。施設長だけではなく、案内等が直接看護職にも届くよう工夫している。」

**11:50　議決事項**

10時30分現在　会員350名　委任状5,454名　合計5,804名

第１号議案　平成24年度決算（案）について
質疑なし、賛成多数にて承認される。

第２号議案　平成25年度改選役員及び推薦委員の選出（案）について
選挙管理委員長より手続き等について説明。理事候補者・推薦委員会委員候補者氏名を読み上げ紹介。議長より、採決の方法について説明する。
挙手での採決に決定。各候補者１名ずつの挙手採決を行う。
質疑なし、全員選任される。

第３号議案　平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出（案）について
質疑なし、各候補者１名ずつの挙手採決で全員選任される。

**12:40　議長団解任**

新・旧役員の交代、紹介・挨拶
日本看護協会綱領宣言　日本看護協会歌斉唱

**13:00　閉会**

**14:00　特別講演**

## 「看護師の能力認証に関する制度について」

講師：公益社団法人日本看護協会常任理事
洪　愛子氏

短い時間の中でなぜ看護職の役割拡大が必要か、看護師の能力認証に関する制度を確立していかなければならないのか、医療を取り巻く社会の変化を導入に分かりやすく講演を頂いた。先生の学歴や職歴からきっちりとした少し硬いイメージ持っていたが、父親の教育方針から伸び伸びと育ったであろう事が推測され活発な子ども時代を過ごしたのではないかと想像した。講演内容は1.医療を取り巻く社会の変化 ２.医療・介護提供体制の変革の動き ３.看護職の役割拡大とチーム医療 と大きく3つにわけて話された。少子・高齢・多死社会の到来によるマンパワーの不足と、医療ニーズの増大となる2025年問題。少ないマンパワーで国民のニーズにこたえるために看護職が働き続けられるための環境づくりと各職種が専門性を高め協力するチーム医療が我が国の医療の在り方を変え得るキーワード となる。住み慣れた地域で暮らすことを支える、看取りを支える為に、在宅ケアの充実を図る事が求められる。チーム医療の推進には、医療職種の役割拡大が求められている。今後は看護師の能力認証に関する制度確立と普及促進に向けた活動に向け関係団体との連携強化を図って行くところである。

ＤＶＤの中で実際に活動している看護職が紹介され、共に働いている医療従事者や患者、家族の評判等紹介された。その活動から専門性が発揮されており講演を通して理解が深まった。

（文責：常務理事　福田幸子）

**15:30　特別講演終了**

# 平成25年度 理事紹介

## 副会長

由利本荘市
**河西 淑子**

退職して四年、現職の時には見えなかった看護職に対する市井の人々の期待と願いを様々な形で知る機会が多くあります。この人々の思いを繋ぐことを自分の役割とし、職命を全うする事をご挨拶とします。

## 書記理事

秋田市
**佐藤 光子**

このたび理事として三期目を務めさせていただくことになりました。心引き締まる思いです。公益社団法人に移行して2年目になり求められる役割の重みも増すと思われます。看護協会員でよかったと思える組織、そして会員以外の方々にも今まで以上に頼りにされる団体になることをめざして、微力ながら努力したいと思います。

## 教育理事

秋田県看護協会
**工藤 一子**

この度、教育理事を務めさせていただくことになりました。

平成24年度は、公益社団法人へ移行したことにより、日本看護協会と連動した看護職の生涯教育の体系化の構築をしました。今後は、より一層の秋田県看護職のキャリア開発や実践能力の向上となるような生涯教育の充実に向けて微力ながら尽力いたします。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

## 保健師職能理事

秋田市
**太田 敦子**

2期目の役員に就任した保健師職能の太田です。秋田県看護協会の基本理念に則り、役員の皆様と力を合わせて事業を行ってまいります。会員の皆様も専門職能団体の一員として県民の健康の向上の為によりよい活動を目指し共に頑張りましょう。

## 助産師職能理事

山本組合総合病院
**工藤 佐智子**

今年度より助産師職能理事を務めさせていただくことになりました。

皆様のご指導を仰ぎながら、職能理事としての役割と責務を果たせるよう努力していきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

## 鹿角地区理事

かづの厚生病院
**成田 須磨子**

地区理事として秋田県看護協会と連携のもと、地区の発展の為に力を注いで参ります。会員の皆様と協力し合い、ふれあい看護体験や研修会・ボランティア活動等、活発に事業を展開しながら、地区施設と有機的な繋がりを持ち、地域の人々の健康生活に貢献できる様に取り組んでいきたいと思います。

## 大館地区理事

大館市立扇田病院
**伊藤 深雪**

このたび大館地区理事となりました。

秋田県看護協会が公益社団法人となり、益々、その役割の大きさを感じています。これまで、諸先輩が尽力された事柄を受け継ぎ、さらに発展させ、地域社会に貢献できるよう努力していきたいと思います。どうか皆様のご協力をよろしくお願いします。

## 北秋田地区理事

北秋田市民病院
**畠山 淳子**

この度、地区理事を務めさせていただく事になり責務の大きさに身が引き締まる思いです。北秋田地区は少子化、高齢化が加速し地域住民の看護や介護に対するニーズも高まっています。そのような中で私達の活動も、今まで以上に関心を持っていただけるよう貢献していく事が求められています。残念ながら当地区は協会加入者が減少している地区でもあります。施設間の連携や積極的な広報活動により多くの会員、県民の方に協会の活動を知っていただき組織発展と活動に貢献できるよう努力していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 能代・山本地区理事

山本組合総合病院
**近藤 昌子**

この度、能代・山本地区理事を務めさせていただくことになりました。

久しぶりの協会活動で、地区理事としての責務を果たすことができるかどうか不安ですが、皆様のご指導ご協力をいただきながら頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 秋田臨海地区理事

秋田大学医学部附属病院
**今野 笑子**

この度、秋田臨海地区理事を務めさせていただくことになりました。

初めての理事として責務を果たせるか不安ではありますが、皆様からのご指導・ご協力をいただき、微力ではありますが努力してまいりたいと思います。協会活動の向上に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

## 由利本荘・にかほ地区理事

本荘第一病院
**三浦 瑞枝**

この度地区支部長を拝命しました。務められるか不安もいっぱいですが、支部活動の場に多くの協会員が参集できるように情報発信し、協会員および支部全体が元気になれるような活動をしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 横手地区理事

市立大森病院
**遠藤 まゆみ**

今年度、横手地区理事の任を担うことになりました。

以前、地区理事として2年間務めさせていただきましたが、公益法人となってからは初めての役となるため不安もありますが、諸先輩や役員の皆様のご指導のもと協会と地区支部との連携役として、自分の役割を果たしていきたいと思っております。どうぞ、ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

# 平成25年度 役員名簿

## 理事・監事

| | 役職名 | 氏　名 | 職種 | 所属施設名 |
|---|---|---|---|---|
| 理事 | 会　長 | 烏　トキヱ | 看 | 秋田県看護協会 |
| | 副会長 | 佐藤　ヨシ | 助 | 在宅(秋田市) |
| | 副会長 | 河西　淑子 | 保 | 在宅(由利本荘市) |
| | 常務理事 | 福田　幸子 | 看 | 秋田県看護協会 |
| | 書　記 | 佐藤　光子 | 看 | 在宅(秋田市) |
| | 会　計 | 石黒　博子 | 看 | 介護老人保健施設　遊心苑 |
| | 教　育 | 工藤　一子 | 助 | 秋田県看護協会 |
| | 保健師職能 | 太田　敦子 | 保 | 在宅(秋田市) |
| | 助産師職能 | 工藤佐智子 | 助 | 山本組合総合病院 |
| | 看護師職能 | 守屋　陽子 | 看 | 在宅(秋田市) |
| | 鹿　角 | 成田須磨子 | 看 | かづの厚生病院 |
| | 大　館 | 伊藤　深雪 | 看 | 大館市立扇田病院 |
| | 北秋田 | 畠山　淳子 | 看 | 北秋田市民病院 |
| | 能代・山本 | 近藤　昌子 | 看 | 山本組合総合病院 |
| | 秋田臨海 | 今野　笑子 | 看 | 秋田大学医学部附属病院 |
| | 由利本荘・にかほ | 三浦　瑞枝 | 看 | 本荘第一病院 |
| | 大仙・仙北 | 北村美恵子 | 看 | 仙北組合総合病院 |
| | 横　手 | 遠藤まゆみ | 看 | 市立大森病院 |
| | 湯沢・雄勝 | 伊藤美枝子 | 看 | 雄勝中央病院 |
| | 准看護師 | 檜森さちこ | 准 | 山本組合総合病院 |
| 監事 | | 井上　栄 | 看 | 秋田県福祉相談センター |
| 監事 | | 澤木みわ子 | 看 | 秋田県成人病医療センター |
| 監事 | | 伊藤　安徳 | | 在宅(秋田市) |

※地区理事と地区支部長は同一です

## 選挙管理委員会

●印:委員長

| 委員名 | 職種 | 所属施設名 |
|---|---|---|
| ●奈良　寿美子 | 看 | 外旭川病院 |
| 渡辺　知幸 | 看 | 能代山本医師会病院 |
| 伊藤　瞳 | 看 | 御野場病院 |
| 下間　美里 | 看 | 秋田県成人病医療センター |
| 小林　雅子 | 助 | 市立角館総合病院 |

## 推薦委員会

●印:委員長

| 委員名 | 職種 | 所属施設名 |
|---|---|---|
| ●難波　はつ子 | 看 | 秋田県立大学　秋田キャンパス |
| 伊藤　富貴子 | 看 | 仙北組合総合病院 |
| 成田　やよい | 看 | 北秋田市民病院 |
| 池田　美紀子 | 看 | 外旭川病院 |
| 木村　カズ子 | 看 | 市立横手病院 |

## 常任・特別委員

●印:委員長

| 委員会名 | 委員名 | 職種 | 所属施設名 |
|---|---|---|---|
| 保健師職能委員会 | ●太田　敦子 | 保 | 在宅(秋田市) |
| | 中村　悦子 | 保 | 秋田市保健所 保健予防課 |
| | 本田　由喜子 | 保 | 秋田県庁　人事課 |
| | 工藤　聖子 | 保 | 秋田地域振興局福祉環境部 |
| | 熊澤　由美子 | 保 | 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 |
| | 正木　みえ子 | 保 | 由利本荘市本荘保健センター |
| 助産師職能委員会 | ●工藤　佐智子 | 助 | 山本組合総合病院 |
| | 山内　月子 | 助 | 大館市立総合病院 |
| | 藤井　美佐子 | 助 | 市立秋田総合病院 |
| | 田中　由江 | 助 | 市立横手病院 |
| | 冨樫　昭子 | 助 | 秋田赤十字病院 |
| | 鎌田　志保子 | 助 | 由利組合総合病院 |
| 看護師職能委員会 | ●守屋　陽子 | 看 | 在宅(秋田市) |
| | 大高　喜代美 | 看 | 秋田社会保険病院 |
| | 工藤　文子 | 看 | 秋田県立脳血管研究センター |
| | 宮城　正子 | 看 | 秋田組合総合病院 |
| | 鈴木　美佳子 | 看 | 仙北組合総合病院 |
| | 豊嶋　純子 | 看 | 中通リハビリテーション病院 |
| | 上村　勝也 | 准 | 今村病院 |
| | 高橋　芳枝 | 看 | 特別養護老人ホーム真昼荘 |
| | 猪股　洋子 | 看 | 介護老人保健施設かみの里 |

●印:委員長

| 委員会名 | 委員名 | 職種 | 所属施設名 |
|---|---|---|---|
| 社会経済福祉委員会 | ●北嶋　洋子 | 看 | 北秋田市民病院 |
| | 田村　佳代子 | 看 | 湖東総合病院 |
| | 野村　優子 | 看 | 山本組合総合病院 |
| | 武田　千恵美 | 看 | 中通総合病院 |
| | 石川　みゆき | 看 | 本荘第一病院 |
| 教育研修委員会 | ●佐々木由美子 | 助 | 湖東総合病院 |
| | 石田　和子 | 看 | 大館市立総合病院 |
| | 伊藤　志保 | 看 | 秋田社会保険病院 |
| | 坂本　優子 | 保 | 在宅(秋田市) |
| | 佐々木ひとみ | 看 | 秋田大学医学部附属病院 |
| | 岩下　真実 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 佐藤　弘美 | 看 | 市立秋田総合病院 |
| | 加藤　詩子 | 看 | 御野場病院 |
| | 加藤　彰子 | 保 | 秋田県立医療養育センター |
| | 伊勢　由紀子 | 看 | 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター |
| | 小野　まゆみ | 看 | 由利組合総合病院 |
| | 八嶋　広美 | 助 | 仙北組合総合病院 |
| | 大塚　朱実 | 看 | 平鹿総合病院 |
| | 小野　麻由子 | 保 | 日本赤十字秋田看護大学 |
| | 国安　みゆき | 看 | 秋田組合総合病院 |
| 広報委員会 | ●藤田　直 | 看 | 大曲中通病院 |
| | 嘉藤　久仁子 | 看 | 平鹿総合病院 |
| | 菊地　久美子 | 看 | 市立秋田総合病院 |
| | 佐藤　美紀 | 看 | 中通リハビリテーション病院 |
| | 冨樫　まゆみ | 看 | 本荘第一病院 |
| | 柴田　昌子 | 看 | 秋田緑ケ丘病院 |
| | 茂木　美和子 | 看 | 秋田県立脳血管研究センター |
| | 千葉　亜矢子 | 看 | 市立角館総合病院 |
| | 進藤　智加子 | 看 | 秋田組合総合病院 |
| | 須藤　由紀子 | 看 | 市立大森病院 |
| | 佐々木　繭子 | 看 | 山本組合総合病院 |
| 看護制度委員会 | ●佐々木　吉明 | 准 | 花園病院 |
| | 佐々木久美子 | 看 | 北秋田市民病院 |
| | 石井　広美 | 看 | 杉山病院 |
| | 赤川　恵理子 | 看 | 市立横手病院 |
| | 佐藤　祥子 | 看 | 平鹿総合病院 |
| 看護学会委員会 | ●渡邊　知子 | 看 | 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 |
| | 齊藤　清子 | 助 | 秋田県立衛生看護学院 |
| | 秋山　みどり | 看 | 秋田大学医学部附属病院 |
| | 中川　理恵 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 虻川　桂子 | 看 | 仙北組合総合病院 |
| | 今井　純子 | 看 | 秋田市医師会立秋田看護学校 |
| | 鈴木　典子 | 看 | 外旭川病院 |
| | 佐藤　友子 | 看 | 雄勝中央病院 |
| 認定看護管理者教育運営委員会 | ●庄子　公子 | 看 | 市立秋田総合病院 |
| | 猿田　久仁子 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 白川　秀子 | 看 | 秋田大学医学部附属病院 |
| | 佐々木理恵子 | 看 | 日本赤十字秋田看護大学 |
| | 豊嶋　直美 | 看 | 中通総合病院 |
| | 工藤　一子 | 助 | 秋田県看護協会 |
| [特別委員会] 災害看護委員会 | ●木嶋　しげ子 | 看 | 由利組合総合病院 |
| | 木村　志保子 | 看 | かづの厚生病院 |
| | 越後谷　和美 | 看 | 秋田組合総合病院 |
| | 小坂　さおり | 看 | 男鹿みなと市民病院 |
| | 熊谷　浩子 | 看 | 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター |
| [特別委員会] 訪問看護推進委員会 | ●石川　セツ子 | 看 | 訪問看護ステーションあきた |
| | 柴田　貴子 | 看 | 大館市立総合病院 |
| | 鎌田　さと子 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 鎌田　百合子 | 看 | 中通訪問看護ステーション |
| | 真崎　祥子 | 看 | 市立角館総合病院 |
| | 金　美穂子 | 看 | ナースステーションふきのとう |
| [特別委員会] 医療・看護安全委員会 | ●三浦　真由美 | 看 | 市立秋田総合病院 |
| | 宮腰　久美子 | 看 | 能代山本医師会病院 |
| | 石井　直子 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 石川　桂美 | 看 | 秋田緑ヶ丘病院 |
| | 田口　さつき | 看 | 外旭川病院 |
| | 髙橋　美紀子 | 看 | 仙北組合総合病院 |
| [特別委員会] ワーク・ライフ・バランス推進委員会 | ●福田　幸子 | 看 | 秋田県看護協会 |
| | 加藤　節子 | 看 | 藤原記念病院 |
| | 工藤　正志 | 看 | 秋田緑ケ丘病院 |
| | 大須賀　滝子 | 看 | 本荘第一病院 |
| | 三浦　正彦 | | 秋田県健康福祉部医務薬事課 |
| | 松橋　廣巳 | 看 | 秋田県看護協会 |
| [特別委員会] 日本看護学会成人看護Ⅱ学術集会準備委員会 | ●宮堀　真澄 | 看 | 日本赤十字秋田看護大学 |
| | 日景　美佳子 | 看 | 大館市立総合病院 |
| | 小松　順子 | 看 | 秋田大学医学部附属病院 |
| | 川口　亜希子 | 看 | 秋田県立脳血管研究センター |
| | 三浦　有美 | 看 | 市立秋田総合病院 |
| | 佐藤　やよい | 看 | 秋田組合総合病院 |
| | 山岡　ふき子 | 看 | 秋田赤十字病院 |
| | 佐々木　聖子 | 看 | 中通総合病院 |
| | 田口　美智子 | 保 | 秋田市保健所　保健予防課 |
| | 石川　知子 | 看 | 平鹿総合病院 |

シリーズ

# 看護部長が看護の想いを語る

No. 9

**市立秋田総合病院**
**看護部長**

## 吹谷 由美子さん

## 真摯に向き合えば返ってくる喜び

市立秋田総合病院は、秋田市など３市３町１村で構成される人口約42万人の秋田周辺医療圏の地域中核病院です。一般病床376床のほか、精神病床60床および結核病床22床の計458床を有する公立の医療機関です。昭和58年から59年にかけて全面改築工事を実施したので、市内では古い建物になってしまいました。

昨年、創立85周年を迎え病院祭を開催し、市民からも大好評をいただきました。今後は毎年病院祭を開催しようと計画しております。また、結核・精神などの不採算医療を含む、良質で安全な医療を提供し続け、そして、経営基盤を強固にするため、平成26年4月に市立秋田総合病院の地方独立行政法人への移行を目指しています。今は新生市立病院の看護部を作っていくため頑張っています。

私は職場体験に来た小中学生に「なぜ看護師さんになったのですか」という質問が一番困ります。何故なら、うまく説明できないからです。

私にとって看護は夢見て進んだ道ではなく、進路決定時に担任の先生に勧められて（あなたは看護師があっていると思うと言う一言で）「滑り止め」程度の軽い気持ちで看護科を受験し、結果として看護の道に入ることになりました。学生の時、就職を決めた時、勤め出してからも看護を続けるかどうか常に悩んでいました。壁にぶつかったときなどは必ずと言っていいほど他の道に進もうと考え、保育士、臨床工学士などの資格を取得し、大学で教育学も学び、常に気持ちは外を向いていました。看護の道を辞めるチャンスを自分で作ってきたし、できたはずなのに辞めることをしませんでした。

看護から離れなかったのはなぜか。それは患者さんとの関わり合いであったと思います。

うまくいくこともあり、そうでないこともありますが、自分のしたことやチームでしたことがダイレクトに自分たちに返ってくる喜び、辛さ、それが好きだったのだと思います。

安全管理のゼネラルセーフティマネージャーをしていた時がありました。今まで患者さんやご家族からお叱りを頂き、困難な場面があっても、患者さんやご家族が「吹谷さん」と呼んでくれたとき、この問題は解決に向かい始めた証だと感じることができました。真摯に向き合えば必ず患者さんは応じてくれます。

患者さんの状況に関心を寄せて、ともに悩み、そばにいることが好きで、ここまで看護師を続けてこられたのだと思っています。

今は在院日数も少なくなり、患者さんと関われる時間も少なくなりましたが、患者さんの願うことをご家族とともに、患者さんに寄り添って考えて行きたいと思っています。そして、看護の質を高めるための看護環境を整えていきたいと思っています。

看護の心をみんなの心に

秋田県民と集う

# 看護の日フェア 実施報告

2013 5.11(土)

[会場]
秋田拠点センターアルヴェ1F
(きらめき広場)

副知事ごあいさつ

烏会長

スギッチ「1日看護師さん似合いますか？」

やさしい看護師になって欲しいなぁ･･･

今年も和ませてくれました。マッキーさん

楽しく踊りました。

## Events

### なんでも健康相談
10:15〜14:45
**血圧・骨密度・体脂肪測定・薬・栄養・メタボリックシンドローム相談**
**口腔衛生・乳がん自己検診・お酒との付き合い方・女性の悩み相談**

### ちびっこナース撮影
10:15〜14:45

### マッキーコーナー
(風船アート＆ジャグリング) 10:15〜14:45

### 家庭看護実演
11:00〜12:00

### AED実演
1回目／10:30〜11:00　2回目／12:30〜13:00

**アトラクション** フラダンスを楽しみましょう!
13:00〜13:40

**特別講演**
### 「楽しく笑って長生き人生」
**すずきクリニック院長「南々亭骨太」**
14:00〜

フラダンスのコーナーでは100名の方が来てくださり、盛り上がりました。

笑いは病気を予防します。
何てこった南々亭骨太です。
拍手喝采！

大盛況でした。ありがとうございました。

いざ！という時のため、皆さん真剣です。

「家庭看護コーナー」簡単な体の動かし方･･･実演中。

「乳がん自己検診コーナー」
マンモデルを使って自己検診の方法を学びました。

「なかなか測定できるチャンスがなかったので役立って良かった」毎年好評、骨密度コーナー

口の乾きについての相談が毎年多いようです。

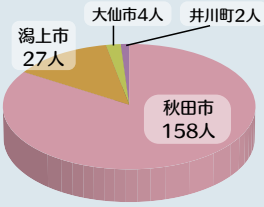
血圧測定は、大変喜ばれています。

アルコールとの相性を判定中。結果は･･･

今年も大盛況！
ていねいに説明してくれています。

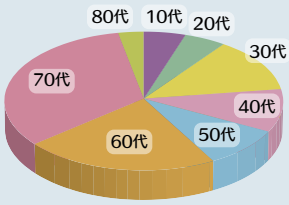
## アンケート集計結果

### ●居住区人数



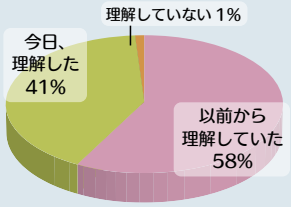

| | |
|---|---|
| 男鹿市 | 1人 |
| 八郎潟 | 1人 |
| 由利本荘市 | 1人 |
| 湯沢市 | 1人 |
| 他県 | 3人 |

### ●年代



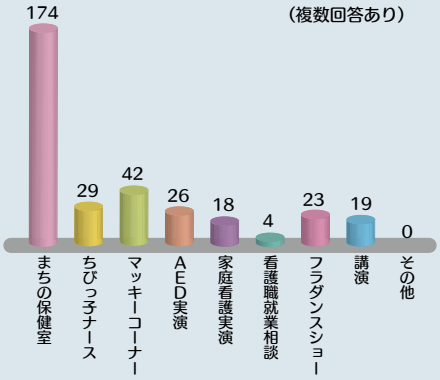

| | |
|---|---|
| 10代 | 5% |
| 20代 | 5% |
| 30代 | 13% |
| 40代 | 10% |
| 50代 | 9% |
| 60代 | 22% |
| 70代 | 33% |
| 80代以上 | 3% |

### ●「看護の日」理解度




### ●どのコーナーが良かったと思いますか

（複数回答あり）




### ●参加してどう感じましたか

### ●意見・感想

**秋田市　40代女性**

小学校一年生になった娘が、昨年きて楽しかったようで「また行きたい」と言うので連れてきました。「看護の心」をいつでもどこでも誰でもが育まれますように、祈りながら親子で心豊かな時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

シリーズ 認定看護師

# 「こまち」紹介

毎回、看護の専門性をたゆみなく探求し続ける認定看護師さんを紹介します。

## 北林 もも子さん

こまち File No.27

大館市立扇田病院
緩和ケア認定看護師

### 今取り組んでいること

当院は総合診療科として患者さんの病気の発症から慢性期、終末期に至るまで対象としています。私は一般病棟に勤務しており、患者さんの手術や化学療法、疼痛コントロールなどの症状緩和、精神的なケア、非がん疾患の緩和ケアなど様々な場面を共有しますので、スタッフと共に患者さんとご家族の全人的苦痛の緩和を目指してベッドサイドケアを行い、多職種と連携し支援しています。

### 皆と一緒にがんばりたいと思っていること

今年の2月にチーム異動がありました。現在のチームでは慢性心不全の増悪期から終末期までの患者さんに対応する機会が多くなっています。非がん疾患であっても、呼吸困難や浮腫など患者さんの苦痛を軽減することは、緩和ケアの大切な役割です。そのため、スタッフと知識を共有しながら、チームで非がん疾患の緩和ケアに取り組んでいきたいと考えています。

## 松井 典子さん

こまち File No.28

秋田大学医学部附属病院 NICU
新生児医療認定看護師

### 今取り組んでいること

私はNICUで新生児医療に携わっています。急性期におけるハイリスク新生児に対して出生直後の救命、生理学的な安定化を助けるケア、神経行動学的発達を助けるケア、状況危機に直面する親・家族に焦点を当てた包括的なケアを子どもたちの視点で実践することを心がけています。またケアの評価を子どもたちの反応から判断し、より個別性のあるケアを看護師スタッフと探求しながらケアの継続が図られるように働きかけをしています。

### 皆と一緒にがんばりたいと思っていること

子どもたちの障害なき生存と成育のためには、出生直後の救命が重要で標準的な新生児蘇生法はその一助となります。定期的なシミュレーション教育を継続し、看護の質の向上を図りたいと思います。また、NICUでは子どもたちや家族を中心にさまざまな医療者が関わっています。子どもたちが1日も早く家族と過ごせるように関連部署との協働でチーム医療の推進につなげていきたいと思っています。

# 地域看護

地域を支え，つなぎあう
看護師の活動を紹介します。

## フライトナースについて

秋田赤十字病院
救命救急センター救急外来
東海林 則子さん

空を見上げた時、白い機体に赤い線の入ったヘリコプターを見かけたことはあるでしょうか。それがドクターヘリです。

秋田県ドクターヘリは、平成24年１月23日に運航開始となりました。平成25年4月30日で295件の要請に対し203件出動しています。

ドクターヘリの目的は、「救急患者の受傷や発症の早い段階から治療を開始し、救命率の向上や後遺症の軽減を図ること」としています。出動要請があれば、人工呼吸器や除細動器など重症救急疾患に対応できる医療機器を装備し、医薬品を搭載したヘリコプターで5分以内に離陸し、患者発生現場に向かいます。現場で適切な処置、治療を行ない、その患者に適した医療機関に搬送します。

秋田赤十字病院のフライトナース選考基準は、①看護師経験5年以上、救急看護経験3年以上②ACLSプロバイダーおよびJPTECプロバイダー、もしくは同等の知識、技術を有する③日本航空医療学会が主催するドクターヘリ講習会を受講している④キャリア開発ラダーレベルⅡ以上を取得しリーダーシップがとれる、としています。現在秋田県ドクターヘリのフライトナースは5名で、通常秋田赤十字病院救急外来に勤務しています。

選考基準を満たした私達5名の看護師は、救急車同乗訓練や他県でのドクターヘリ同乗訓練を行ないました。実際に訓練することで、ヘリコプター内や救急車内の狭い空間や、事故現場などの特殊な環境の中、少ない人数で活動するという具体的なイメージを持つことができました。その中で、治療・処置介助および救急現場での対応、患者・家族の精神的援助を短い時間で行なうためにはどうすれば良いのか検討を重ねました。訓練と同時にヘリコプター内の医療機器の配置や活動現場に持参するバックの内容などの検討も行ない決定していきました。そこでわかってきたことは、医師や現場の救急隊員、運航スタッフとのコミュニケーションが必要だということです。限られた人数と物品と環境でより良い医療を提供するためには、現場全員が協力し合わなければなりません。特にフライトナースは様々な職種とのコミュニケーションを取る必要があります。

運航開始から１年が過ぎ、活動をスムーズに行なうことができるようになってきましたが不慣れな点はあるため、活動検討会を毎週開催しスタッフ間での情報交換を密に行ない、シミュレーション訓練も行なっています。また、教育プログラムを作成しフライトナース育成にも臨んでいます。

今後もフライトスタッフ一同力を合わせて頑張っていきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 看護職員として職場復帰を目指す皆さま

# 研修に参加してみませんか？

●離職して長いから、看護技術の感覚を取り戻して復帰したい‥。
●看護技術に自信が無く辞めてしまったが、技術を身に付けて復帰したい‥。
●復帰したいけれど、最近医療、看護がどう変わったのかわからない‥。
●近隣の病院で実習ができれば‥。
●最新の機器はどう扱っていいのかわからない‥。

などとお考えの方、**是非ご参加ください！**

■主　　催　公益社団法人　秋田県看護協会

■対　　象　看護職員として現場復帰を目指す方々　10名程度

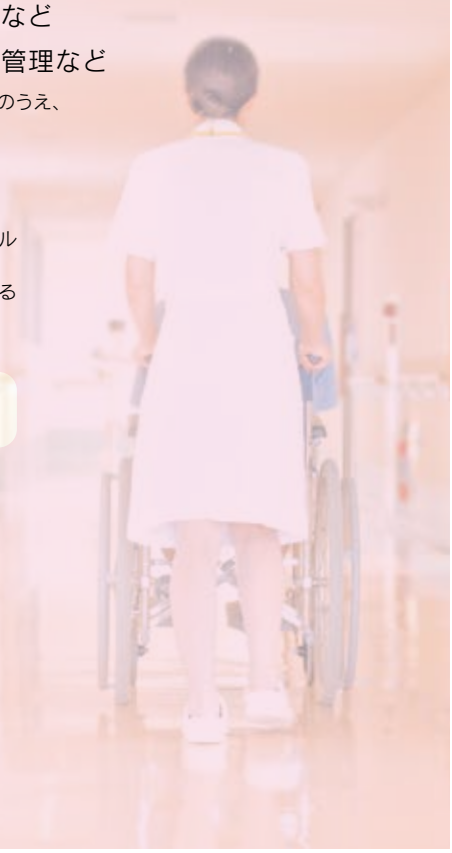
■研修期間　講義研修 ： 平成25年8月27日から8月28日（２日間）
実務研修 ： 講義研修終了後から10月31日までの間で
10日間程度を予定
※実務研修については、病院、研修生相互の都合の良い期間（１０日間程度）を調整のうえ実施します。

■研修場所　講義研修 ： 秋田県看護協会　5階　第1研修室（住所：秋田市千秋久保田町6－6）
実務研修：研修生の居住近隣地域の病院等、調整のうえ決定

■研修内容　講義研修 ： 近年の看護を取り巻く状況、医療安全など
実務研修 ： 機器の扱い方、救急蘇生法、与薬、輸液管理など
※実務研修については、研修生の希望に沿うよう個別に実習病院と検討のうえ、研修プログラムを作成します。

■経　　費　**受講料は 無料です**
※ただし、研修生は看護職賠償責任保険への加入、胸部Ｘ線検査、インフルエンザの予防接種が義務付けられます。
保険への加入経費、Ｘ線検査の検査料、インフルエンザ予防接種に係る経費、研修に係る宿泊費、食費、交通費等は自己負担となります。

**申込締切 ／ 平成25年8月2日（金）必着**



**申込先・お問い合わせ**

**公益社団法人秋田県看護協会 事業部・ナースセンター**
住所：〒010-0874　秋田市千秋久保田町６－６
ＴＥＬ：①018－831－8020　②018－832－8810
FAX:018-831-8023
担当：宇佐美正子　松橋廣巳

第44回

# 日本看護学会

## ―成人看護Ⅱ―学術集会

## が秋田で開催されます!!

■開催日時：
平成25年 **10月3日(木)～4日(金)**

■開催場所：秋田県民会館，秋田県民会館ジョイナス，
にぎわい交流館AU（あう）

■定　　員：1,800人

ポスター　デザイン・作成
秋田協同印刷株式会社

■事前参加登録は、もう始まっています。

登録期間は、

**7月1日(月)～9月12日(木)**です。

■事前参加登録は、

**インターネットでお申込みください。**

詳細は日本看護協会ホームページでご確認ください。

■事前登録資格は、日本看護協会の会員、非会員、看護学生です。

多くの皆様の参加を
お待ちしております。

---

平成25年度

# 認定看護師交流会

## 開催案内

日　　時　平成25年 **9月11日(水)**　9:30～13:50
場　　所　秋田県総合保健センター　2階第一研修室
対 象 者　秋田県内の認定看護師
参加申込　**7月30日(火)**まで
申 込 先　井上貴子（秋田赤十字病院）

**目　的**

①所属施設の枠を超えた交流をもち、情報交換・相互連携を深める。
②県内の認定看護師における「実践・相談・指導」の役割および資質の向上を図る。

**内　容**

① 講演

テーマ：「コンサルテーション～組織にもたらす効果～」
講　師：財団法人 秋田県成人病医療センター 看護部長・感染管理認定看護師　佐々木久美子

② シンポジウム

テーマ：「コンサルテーション、困った、悩んだ、解決できた！」
座　長：多田豊一（由利組合総合病院）　佐藤美夏子（市立横手病院）
シンポジスト：
集中ケア　佐川　亮一（市立秋田総合病院）　がん化学療法　奈良　祐子（秋田組合総合病院）
がん性疼痛看護　高松絵里子（秋田社会保険病院）　感染管理　川口奈緒美（五十嵐記念病院）
脳卒中リハビリテーション看護　軽部奈弥子（秋田県立脳血管研究センター）

③ 情報提供　公益社団法人秋田県看護協会　会長　烏トキヱ

INFORMATION

# 研修会のお知らせ

## 衛星通信対応研修

下記の研修テーマの対象が拡大されました。

テーマ◆「助産師のキャリアパス・クリニカルラダーの基礎的理解」

開催日◆12月14日(土)

定　員◆60名

対　象◆助産師、新卒助産師、産科関連領域に従事する管理者(看護師)等

詳しくは、日本看護協会神戸研修センター　衛星通信研修↓↓

(http://www.nurse.or.jp/)の「生涯学習支援」、神戸研修センター参照

申　込◆H25教育計画冊子「様式1」

## 一般教育研修

研修日が決定しました。
皆様のご参加を
お待ちしております。

テーマ◆No.2-13「家族看護の基礎と実践」

開催日◆11月29日(金)　9:30～15:30

会　場◆秋田県総合保健センター 2階 大会議室

テーマ◆No.2-14「事例を通した患者家族の意思決定支援の実際」

開催日◆11月30日(土)　9:30～15:30

会　場◆秋田県総合保健センター 2階 大会議室

上記事業の問い合わせは、事業部までどうぞ。

事業部直通
☎018－831－8020　FAX.018－831－8023
E-mail; a.kango.kyouiku1@jupiter.ocn.ne.jp

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。

## 編集後記

強い日射しに夏を感じる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、今年度も第一号となる「看護あきた」Vol.112を発刊することができました。
広報委員会では今後も皆様に親しみやすい内容を盛り込んでいきたいと思いますので、たくさんのご意見・ご感想をお待ちしております。
広報委員一同、1年間頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。

(記・藤田　直)

看護あきた Vol.112 平成25年度 1号
Nursing Akita

発　行　日／平成25年7月22日
発行責任者／公益社団法人 秋田県看護協会 会長
発　行　所／公益社団法人 秋田県看護協会　秋田市千秋久保田町6-6 Tel 018-834-0172
印　刷　所／秋田中央印刷(株)　秋田市新屋豊町6-43 Tel 018-823-7577